

「地域の課題を地域の資源（たから）に！」

放置竹林対策及び竹灯りイベント実施事業

江川邸竹灯り実行委員会×農林課

【事業目的】

地域の課題である放置竹林を整備し、伐採竹の活用を進めることにより、地域課題の解消に向けた取組を市民協働で推進し、資源循環型社会の形成に寄与すること。

【事業内容】

- 放置竹林の整備 ●江川邸での竹灯りイベントの開催
- 放置竹林の現状や竹の活用等について知ってもらうためのワークショップの開催



子どもから大人まで、竹に親しむためのイベント・ワークショップ等を実施



【事業のようす】

定例の竹林整備活動（毎月第4土曜日を基本）を行う他、放置竹林の問題を知ってもらいつつ、竹に親しんでもらうきっかけづくりの取組として、タケノコ掘り体験や竹でパンを焼くイベント、地元高校生等を主な対象とした竹灯籠づくり、竹林整備体験等を実施した。現在は、11月の竹灯りイベントに向けて、関係団体や企業、学校等と連携し、竹灯籠や竹のオブジェ等の制作を進めている。

【昨年度からの強化や改善点など（2～3年目の団体）】

当会の活動強化のみならず、竹林整備と伐採竹の活用が市内他地域へ波及することをねらい、巻き込む「関係者」を増やすことを意識し、仲間づくりとネットワークづくりに特に力を入れている。

【今後の予定】

11月2日・3日に、昨年度に続き、竹灯りイベント「灯そう2024 江川邸の庭へ」を開催する。
また、江川邸周辺の地域の竹林整備を継続し、竹林整備のモデル的取組として、市内に活動の輪を広めていけるよう情報発信や地域を越えた連携した活動を進めたい。